

目次

第1章	研究の概要	
1.1	研究の背景と目的	1-1
1.2	共同研究の流れ	1-5
1.3	デッキプレート貫通き裂の発生事例	1-7
1.4	鋼床版の使用実績調査	1-25
第2章	鋼床版の構造諸元とデッキプレート貫通き裂との関係に対する解析的検討	
2.1	はじめに	2-1
2.2	解析方法	2-3
2.3	鋼床版の構造諸元に着目した数値解析	2-8
2.4	まとめ	2-29
第3章	デッキプレート貫通き裂に着目した鋼床版の段階的調査手法	
3.1	はじめに	3-1
3.2	机上調査 (Step1)	3-3
3.3	概略調査 (Step2)	3-4
3.4	簡易調査 (Step3)	3-21
3.5	詳細調査 (目視調査) (Step4)	3-28
3.6	詳細調査 (磁粉探傷試験 (MT)) (Step4)	3-44
3.7	詳細調査 (超音波探傷試験 (UT)) (Step4)	3-56
3.8	詳細調査 (打音調査) (Step4)	3-63
3.9	詳細調査 (赤外線サーモグラフィ) (Step4)	3-72
3.10	その他の調査	3-81
3.11	まとめ	3-88
第4章	鋼床版現地調査	
4.1	はじめに	4-1
4.2	調査の流れ	4-1
4.3	調査結果	4-9
4.4	まとめ	4-52

第 5 章 鋼床版の応力測定

5.1 応力測定橋梁の選定	-----5-1
5.2 応力測定条件	-----5-3
5.3 各橋梁の計測結果	-----5-4
5.4 まとめ	-----5-46

第 6 章 総括

(鋼道路橋のトラフリブを有する鋼床版を対象としたデッキプレート貫通型き裂の
検出のための調査要領 (案))

付属資料

鋼床版舗装の損傷事例集